一 般 質 問 通 告 書 一 覧 表

平成２４年９月１１日招集
第５１回 嘉手納町議会定例会

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	１５番 當山均	1　生活困窮世帯対象の住宅改修支援事業の制定を	今年度、建設部が実施している住宅リフォーム支援事業の福祉政策版として、生活困窮世帯を対象とした老朽化による改修、台所・浴室・トイレの改修、バリアフリー工事、屋上等の防水工事、建物の設備配管改修、剥離補修など住宅改修及び補修に対する財政的支援も含めた住宅改修支援事業の制定を強く要望する。 《東区ボランティアによる住宅改修の経緯》 町社協等から民生委員・児童委員を通じ、東区自治会に区内の生活困窮世帯の住宅改修工事（最終的にはトタン屋根及び天井、床の張り替え、電気配線工事などを実施）の依頼があり、6月29日から30日、自治会長はじめ区民ボランティア延べ 15 人で取り組んだ。町社協は当初、業者への工事発注を検討したが財政負担が困難と判断し断念。住宅リフォーム支援事業の活用も相談したが工事実施時期の制約など条件があわず断念。その他活用できる制度を相談したがそのような制度はなく、台風襲来を心配し早急に住宅改修に取り組むため自治会に依頼してきた。その住宅は台所・浴室・トイレ部分のトタン屋根が腐食し雨漏りがひどく分電盤に雨水が滴る状態で、それが原因で火事等の発生が懸念されていた。 《実際に住宅改修に加わった所感》 改修工事の規模及び工事内容などボランティアで取り組む範囲、限度を超	町長 當山宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	１５番 當山均		えていた。材料代だけでも７万円余かかっており、生活困窮世帯にとって財政負担が大きいことから、行政支援の必要性を実感した。	町長 當山宏
		２　東区区民の利便性向上に向け生活道路の整備を	東区区内の屋良千貫田線と野球場へ向う町道５号線が交差する付近から、屋良第２児童公園（通称 パンダ公園）付近までの地区は生活道路が整備されておらず、往来するには相当遠回りせねばならず大変不便である。この地域一帯の将来的な住環境整備方針については町土地利用基本計画を策定するなかで検討されると思うが、本計画に基づく事業実施を待つにはあまりに年月を要する。ついては、多くの東区区民の利便性向上及び避難場所に指定されているパンダ公園へ通ずる道路の整備、住環境整備の観点から、パンダ公園の裏側に位置し途切れて袋小路になっている私道を早急に接続させ、生活道路として整備することを提案する。	
		３　「緊急災害情報」伝達手段の多様化を図れ	本町では、災害発生時または発生する危険が高まった際には、防災行政無線や車輌による広報等で緊急情報を提供しているが、学校、幼稚園、保育所、住宅、店舗、事務所の多くは防音工事が施工され窓を閉め切っている状態が多いという地域の特殊事情や車中では聞きづらいという課題があり、防災ラジオの導入など緊急災害情報の伝達手段の多様化を図り、町内に所在する全ての方々に迅速かつ確実に情報を伝達するシステムを構築することが求められている。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	１５番 當山均		①　本町では、今年度からＮＴＴドコモ、ソフトバンク及びａｕの携帯各社が提供している緊急災害情報一斉配信サービスも活用に向け携帯各社と契約したと聞く。携帯電話は普及率、執行率が非常に高いメディアであることから効果が期待できるが、そのサービスの内容、特徴、利点及び課題の説明を求める。また、町民へ対し周知徹底を図る必要があると思うが、その周知方法に対する方針を伺う。 ②　岩手県釜石市では、防災行政無線で放送された内容（情報）を「電話応答サービス」や「mail 配信サービス」で確認することができるサービスを実施している。電話応答サービスとは、無線が聞き取りにくいときなどに活用でき、「釜石災害１１０番」に電話し、音声ガイダンスに沿ってダイヤルをプッシュするだけ。過去 10 回の放送内容を聞くことができる。mail 配信サービスとは、携帯電話の「いわてモバイルメール」に登録すると防災行政無線の放送内容を携帯電話の mail で自動的に受信することができる。登録時点で配信内容を選択するこができ、購読記事はお知らせ・募集など、防災・災害情報の２つある。本町でも不審者対策等のため、メール配信サービスを求める声は大きくなっており、防災・災害情報の発信と組み合わせることにより、そのサービスの重要度は高まると感じた。ついては、「電話応答サービス」及び「mail 配信サ―ビス」の実施を提案する。見解を伺いたい。	町長 當山宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	１５番 當山均	4　一括交付金活用の基本方針を策定、明示せよ	また、町が今年度計画している「被災地や地域防災計画を見直した県外先進地等の事例視察」の調査項目の一つに加えることを提案する。 平成24年6月定例会における田仲議員の一般質問に対し、「平成25年度以降33年度までの構想は、審議会及び策定委員会を通して、単年度ごとに検討していく」旨の答弁があった。25年度以降、毎年実質3億円余が9年間も継続して交付される。大きな財源である。一括交付金の活用については、本町の振興に資する事業、本町の特殊事情の改善に資する事業との趣旨に沿って、第4次総合計画及び町土地利用基本計画などの上位計画と照らし合わせ、残り9年間の長期方針、5年ごとの基本計画、そして3年ごとの実施計画を策定し、それに基づいて具体的な事業内容を単年度ごとに検討し、審議会及び策定委員会に諮り事業内容及び予算額を議会に提案するといった一連の行政手続きを踏まえていただきたい。今年度、当初提案した3事業のうち2事業に対し議会から強い指摘、非難を受け、取り下げて再検討をしている現状を教訓とし、一括交付金活用の基本方針を策定、明示することを求める	町長 當山宏
2	８番 山田政市	1　地震･津波等の災害専用広報システムの調査研究と運用の確立を	同システムの運用の確立は災害時において多くの町民の生存に関わるものと考える。したがって、今日聞こえにくい同システムの改善は急を要するが進捗状況は。	町長 當山宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	8番 山田政市	2　水釜警察官詰所が廃止の方向に進んでいることについて 3　暴走族を撲滅させるための条例の制定を 4　ロータリープラザ側と対面する真壁食品店方面を地下道で結んで、安全性と利便性の強化を	①　廃止の方向になったいきさつは。 ②　より、安心安全な治安を維持するためには同所は必要だと考えるが。 ③　現在地の使用が厳しいのであれば住民がより利用しやすい場所に移転することを提案するが。 町民の安全と平穏な生活の確保と青少年の健全な育成を図ることを目的に暴走行為の防止に関する条例の制定を。 同地域は道路形態が複雑である上に、国道58号の交通量も多く、さらなる安全対策が必要であるのでは。	町長 當山宏
3	14番 田仲康榮	1　住宅リフォーム助成制度の継続拡充を	住宅リフォーム助成は、業者の仕事確保と町民の住環境整備につながる重要な施策であり町民、業者からも好評である。7月末に申請が終了した段階で申請状況等、次の件について伺いたい。 ①　最終の申請件数は。助成対象件数は。 ②　予算額との関係であふれた部分はどう対応するか。 ③　抽選との話しもあるが、すべて受け入れ予算の追加補正で対応できないか。 ④　提出書類の申請手続きの簡素化はできないか。 ⑤　対象工事の拡大は今後検討できなか。 ⑥　今回の申請受理、助成対象件数が占める工事総額はいくらか。町内業	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	１４番 田仲康榮		者への波及効果はどう見ているか。	町長 當山宏
		2　防災計画の抜本見直し、充実強化を	防災の目標は、一人でも多くの生命を守り、被害を最小限にとどめ、危機意識を徹底し衆知させ災害ゼロに接近できる計画を策定することである。次の件について伺いたい。 ①　現行の防災マップに各行政区ごとの避難場所、そこへの避難通路の表示、地域の標高に海岸線からの距離も明示できないか。 ②　避難場所、標高、海岸からの距離等を明示した掲示板を町内の各区自治会公共施設に設置し、衆知することはできないか。 ③　防災ラジオの全世帯への設置促進を。(瞬時に役立つ声による緊急避難放送とサイレン放送を繰り返し流す)	教育長 真喜屋清
		3　「いじめ防止」のために積極的な対応策を	滋賀県大津市での中学生自殺問題はいじめと自殺の関連性が大きな問題となり、真相の究明と父母、教職員、地域住民が力を合わせいじめをなくしていくために全力を尽くすことの重要性性をあらためて明らかに提起している。本町でも学校や地域でいじめ根絶の対策をとるべきである。次の諸点について伺いたい。 ①　今回のいじめ自殺問題の教訓は何か。 ②　学校や地域からいじめや暴力をなくすために、共に学び考え合う取り組みを進める必要があるがどうか。 ③　いじめの相談、対応の体制、少人	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	１４番 田仲康榮		数学級、複数担任制度、学校カウンセラー配置の拡充、養護教諭の複数配置が重要だが、どう考えるか。 ④　子育て支援、子どもの貧困への対策強化についてはどう思うか。 ⑤　「いじめ防止条例」の制度への考えとその際の子どもや保護者、教員の意見を積極的に反映させることについてどう考えるか。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
		４　基地対策行政の改革、前進を	本町行政の最大の課題が基地問題解決にあることは衆知のことである。町域の 83 パーセントを占める基地に抜本的なメスを入れ、町域を拡大し、生活環境改善、産業振興、都市計画事業に生かすことは焦眉の課題である。基地問題解決が町発展のキーポイントとなる。次の諸点について見解を伺う。 ①　基地渉外課を「部」に昇格させ、体制強化、基地返還プログラムの策定事業を促進する必要が緊要である。町長の見解を伺いたい。 ②　プログラム策定のための専門委員会の立ち上げが必要だが、どうか。 ③　基地被害解消への日常的対応部署の強化を目指すため(1）人員配置の増加。(2）英語通訳者の配置が必要だがどうか。	
		５　「沖縄県がん対策推進条例」に対応する本町の具体的施策の展開を	沖縄県議会 6 月定例会で「沖縄県がん対策推進条例」が全会一致で可決され制定された。同条例は県内のがん患者を支援し、がん予防を行ない県民の健康を増進させる上で画期的である。がん患者の経済的負担の軽減、就労支援など今後改善が迫られている問題もあるが、県、自治体（市町村）で実施	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	１４番 田仲康榮		していく任務と責務が強く求められている。次の項目について伺いたい。 ①　町内外の医療機関と連携し、町内在住がん患者の把握と支援体制の取り組みを。 ②　町役場内に「がん患者支援部門」の部署（専門）の開設を。－がん予防対策、患者の財政的負担軽減への支援、就労支援の援助強化を－ ③　町内にがん患者が気軽に利用できる相談支援センターの設置を。－「○○サロン」とか「□□カフェ（cafe）」等の名称で－	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
4	１番 徳里直樹	1　新学習指導要領の周知説明は 2　新教育課程特例校制度実施要項に基づく報告は	小学校は平成 23 年度、中学校は平成 24 年度から全面実施された新学習指導要領に基づく各学校の新教育課程計画について学校、家庭、地域への周知説明について各学校の具体的な取り組みと教育委員会の支援について伺う。 本町の小・中学校は教育課程特例校制度を導入し、国際化時代に対応する教育の推進から英語教育に力を注いでいますが、学習指導要領によらない特別の教育課程を編成して教育を実施していることから保護者や地域、その他関係者の理解を深め、また、連携及び協力の推進を資するため実施状況については報告が義務化されている。教育課程特例校制度実施要項､「実施状況の報告等」について具体的な取り組みを伺う。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	1番 徳里直樹	3　2学期制の検証は	2学期制を実施するなか、学校は、生徒、保護者の意識調査を行い、諸教育活動のまとめや課題を分析するなどの自己評価を行い、その結果を保護者、地域に情報提供するとともに、次年度の教育課程編成に生かされるようにする。そのために2学期制推進委員会を校務分掌に位置づけ、実施状況の記録や課題の検討など自己評価システムの確立を図ると計画されている。各学校の2学期制に対する検証について取り組みを伺う。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
		4　学校教材費助成への検証は	平成23年6月定例会に一般質問した「教材費（補助教材）助成費の拡充を」について当局の答弁からこれまでの取り組みを伺います。 （あ）　学校教材費への事務的作業の状況と改善内容は。 （い）　中学校の校納金（補助教材費含）未納額の現状と改善への取り組みは。 （う）　学校教材費を全額助成できないか。	
		5　臨床心理士の配置は	平成24年3月定例会に一般質問しした「臨床心理士の配置について」当局の答弁からこれまでの取り組みを伺います。 （あ）　スクールカウンセラー（臨床心理士）の配置の現状と課題は。 （い）　相談が必要とされている児童生徒及び保護者への対応は。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	1番 徳里直樹	6　特色ある幼稚園・小・中学校教育の実現は 7　町民の財産保護に向けた取り組みは	本町の教育施策の方針「嘉手納町の教育」に～地域に信頼され、開かれた園・小・中学校づくり～に公約・評価・公表による説明責任、結果責任をはたし教育の成果を上げることを支援するとされています。本町の現状と課題を伺う。 （あ）　7つの公約の達成状況と課題は。 （い）　評価・公表への取り組みは。 （う）　成果、課題を踏まえ改善計画は行われているか。 平成22年6月定例会に一般質問した「町民の財産保護について」当局の答弁からこれまでの取り組みを伺います。 （あ）　これまでの取り組みは。 （い）　課題と今後の取り組みは。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
5	6番 仲村渠兼栄	1　少子化対策について 2　農林健児の塔通路に手すりの設置を	こども家庭課になり、町民からわかりやすいと評判であるが4点伺う。 ①　不妊治療助成に該当する病院の告知方法は。 ②　不妊治療助成の所得制限の緩和を行う予定は。 ③　乳幼児指導にあたる助産師の現行の面談回数は妥当と思うのか。 ④　乳幼児指導にあたる助産師の面談回数を増やす予定は。 今年8月15日、町議会議員になり初めて案内を受け参列しました。農林学校卒業生の皆様から、多額な寄付金	町長 當山宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	６番 仲村渠兼栄		を受け本町は発展をしています。体育館、總官宮入口方面から来ると道路はきれいに舗装されているが、傾斜面に入ると「手すり」がなく、高齢者にはとてもきつい坂道です。また、ここは慰霊祭以外にも毎日町老人クラブの皆様がゲートボール場への通路で早急な「手すり」の設置が必要だと思うが、町としての見解は。	町長 當山宏
		３　「招魂の塔」の修理と早急な改善を図れ	平和メッセージ展の表彰式終了後に「招魂の塔」を視察に行き、破損箇所をいくつか見かけた。また、8 月 15 日当日の献花も例年通り 2 団体です。 ①　「招魂の塔」の破損箇所と把握と修理の予定は。 ②　献花を他の団体に呼びかける予定は。	
		４　復帰４０周年記念行事の計画は。	平成 24 年度の当初予算で今年は本土復帰 40 周年記念の年になることから、町はどのような計画を予定しているか質疑した。今日まで関連の新規事業はない。 ①　これまで、新規記念事業について話し合いはあったか。 ②　沖縄県主催の復帰式典において、本町出身の元国務大臣の上原康助氏のスピーチを聞いたと思う。町長の見解は。	
		５　人工ビーチ建設を	ホームセンター「タバタ」と町道を挟んでテニスコートから兼久マリーナ方向を一括交付金を活用し、地元や観光客も利用できる人工ビーチ建設とホテル誘致について伺う。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	6番 仲村渠兼栄		①　人工ビーチ建設の計画と一括交付金申請予定は。 ②　人工ビーチのメリット、デメリットは。 ③　ホテル誘致への町としての見解は。 ④　公園の空き地の活用の計画は。	町長 當山宏
		6　交通安全対策を図れ	ネーブルカデナ出入口（ヤマト運輸側）から国道に出る際、左側の塀が高くて、人や自転車に接触する事故が多発している場所があるが、町として安全対策の予定はないか。	
6	5番 照屋唯和男	1　防災無線戸別受信機設置について	①　町内でどの地区が聞き取りづらいかの調査をされたか。 ②　話す程度、間の取り方、風の方向、周囲の騒音等で聞き取る差が生じることがわかったと言われていたが改善した結果は。 ③　確実に情報を受け取るためには、戸別受信機の設置が必要と提案してきましたが管理の問題があるとされていた。実際に設置している所の情報や研究についてどれくらいされているか。 ④　聞き取れない所へは、不平等なことだと思うが、町の見解を聞きたい。	町長 當山宏
		2　町民の家の建て替えについて	築30年になる町民の家を建て替えし、新たに宿泊をメインとして利用できる名護青年の家に近いようなまた、雇用拡大も含めた施設計画に取り組めないか。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	５番 照屋唯和男	3　道の駅活性化について	施設内での店舗の設置場所や種類、面積等条件などはどのようになっているか。これまでもワゴンショップ、屋台方式で営業できたのか。テナント数が少ないことで、何度かにぎやかになるよう提案されていたが、計画されてきていない理由はなんだったのか。	町長 當山宏
7	４番 新垣貴人	1　交通安全対策について 2　道路整備について 3　防災について 4　公園整備について	町道 48 号線を通学路指定し、時間帯による通行規制ができないか。 ①　水釜六丁目界隈における側溝の整備状況は。 ②　光の子保育園前の側溝整備を早急に図れないか。 ①　今年度における避難訓練の概要は。 ②　物資の備蓄状況は。 ③　避難協定の進捗状況は。（他市町村や民間企業による物資提供及び避難ビル指定） ④　町内の全世帯へ防災無線を受信するための戸別無線受信機の設置ができないか。 町内の全ての公園に時計台の設置はできないか。	町長 當山宏
8	１２番 奥間常明	1　町内主要箇所への防犯カメラ設置を	昨今、交通事故、傷害、窃盗、誘拐、指名手配等事件早期解決に防犯カメラの果たす役割が高く評価され、さらにそれらの未然防止、抑止効果の成果も数々の事例としてあげられている、これらのことからしても、「町民の安心、安全で住みよい街構築」には設置すべ	町長 當山宏 教育長 真喜屋清

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	１２番 奥間常明		きであると考えるが、当局の見解を伺いたい。	町長 當山宏
		２　放課後子ども教室について	嘉手納町の全児童を対象に、学校の施設を活用して子ども達が安全に過ごせる場所（居場所）を提供し、学習支援、地域住民との交流等を通して子ども達が心豊かに育まれる環境づくりを推進する事業の参加申し込みが７月６日（金）で締め切られた。そこで、次の点について伺いたい。 ①　参加申し込み児童数は。(各学年ごと。 ②　対象が小学校１年から６年（30名）となっているが、参加希望者数が定員数を超過した場合の受け皿は。 ③　学習支援の資格、数、職歴、待遇選任方法等は。 ④　具体的メニューは。 ⑤　今後について、「土曜教室」に対する要望の声も耳にするが、それらのニーズのも対応すべきではと考えるが。	教育長 真喜屋清
		３　子ども達に「生きる術を体得できる支援事業の提案	小中学校では、それぞれ、１泊２日の宿泊学習や本土との民泊交流事業、職場体験学習等、行政・学校・家庭・地域が連携して、子ども達が熱心になって楽しく参加してその成果も如実にあらわれていると理解しています。そしてさらに、資質の向上を図る上で、希望者を対象とした、警察学校、消防学校等における数日間の体験入校で「規律」「礼儀作法」「集団生活・行動」等について体得して「生きる力」の一助になれるような事業を考えてみては	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	１２番 奥間常明		どうか。	町長 當山宏
		４　ＮＩＥ活用で子ども達の眠っている才能を目覚めさせ、能力をのばせないか	県教育庁と県ＮＩＥ推進協議会が連携し、教育に新聞を活用した取り組みが進められている。進捗状況を見極めながら効果が期待できるのであれば、町内２小学校でも導入すべきではと考えるが。見解を伺いたい。	教育長 真喜屋清
		５　西浜区に児童館建設を再々度要望する	現在２児童館は、学童保育導入と利用者の増加により飽和状態になりつつある。特に児童、生徒数の多い嘉手納地区児童館はその傾向が顕著にあらわれている。そこで、西浜区に児童館建設を再考していただけないか。	
		６　防災対策、津波襲来時、進入をくい止める大型ゲートの建設を	水釜５６２番地２（旧製糖工場跡地）地域は大津波が襲来すると、壊滅状態に陥るのは火を見るより明らかである。そこで、漁港入口附近（仲田氏邸隣接地付近）に高さ4.5メートル級の機械式自動開閉大型ゲートの建設を提案する。	
		７　災害時の個人、集団避難の訓練及び順路図、標示、照明。音声案内と定期的に防災教育の実施を	当町は、東は嘉手納弾薬庫、西は東支那海、南は嘉手納飛行場、ジェット燃料貯油庫、北は比謝川と東西南北四方、あらゆる災害発生時に備え、常にいざ有事に即応できる準備を怠ってはいけない。個人、集団で整然と迅速、的確に避難ができるための整備と教育が必要不可欠であり、特にパニック症候群に陥りやすく方向感覚を失いやすいと言われている。そこで、電柱等に標示、太陽光発電ＬＥＤ照明、無線用スピーカーを設置し、誘導体制を構築せよ。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	7番 石嶺邦雄	1　公共駐車場（旧日本ペイント跡含む）の運営について	町内の公共駐車場は、開閉時間を設けてのフリーでの管理、ゲート式の機械での管理、監視員を設置しての管理等、多様な管理方法で行っております。現在、これらの駐車場のうち、新町・旧ロータリー地区、兼久地区等で問題が生じていると聞いておりますが、どのような状況でしょうか。今後の管理方法などを含めてお伺いいたします。 ①　これらの駐車場で支障をきたしている所はどこで、どのようなトラブルか。 ②　兼久の駐車場に関しては、放置車両等も出始めていると聞いているが、やはり機械で管理する方法が好ましくないか。 ③　旧日本ペイント跡の町有地は今後どのような利用形態になるのか。機械」で管理して周辺住民へも開放してはどうか。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
		2　芝生管理者を育成し、プロキャンプの充実を	現在、わが町のグラウンドは指定管理で、かでな振興株式会社が管理しているが、管理状況はうまくいっているか。さらなる芝生コンディションを目指して、県が一括交付金の活用事業で野球場やサッカーグラウンドの芝生を管理する技術者を養成するための予算を計上したそうですが、町及びかでな振興株式会社の方から、そのプログラムに参加できないかを含めお伺いいたします。 ①　この予算を使って、芝生管理技術者を養成してはどうか。もし、枠が決まっていて、定員にもれた場合は、町独自の予算を付けてその事業に帯	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	７番 石嶺邦雄		同参加することは可能か。 ②　サッカーのＪリーグは早ければ、2015年からシーズンが秋春制に移行するらしいが、その場合、キャンプが夏になると想定されます。その場合、誘致は考えられるか。また、過去にＪリーグのチームからキャンプ利用の依頼はあったか。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清
		３　ウォーターガーデンの利用について	ウォーターガーデンは町内の公園の中でも一番の集客があり、少なからずネーブルカデナ周辺への経済効果もあるかと思われますが、そこでお伺いいたします。 ①　現在、町内と町外のチェックはどのように行っているか。免許証や保険証等でチックして入場させるべきでは。 ②　利用者のマナーが悪く、食べ物を持ち込んだり、トイレを利用せず、プールの木に隠れて小便をする子どもが見受けられたが､その対応策は。 ③　プールに来る外国人への対応はどのようにしているか。安易に英語で対応した場合にトラブルが予測されるので対応マニュアルを作成してはどうか。 ④　日曜日の後の振替休日で月曜休みが結構あるので、定休日を火曜日に移動してはどうか。	
10	１０番 知念隆	１　シルバー人材センターについて	①　これまでの議会一般質問に対する調査研究の内容について伺う。 ②　中高年者に対する雇用支援について行政の考えは。（今後の施策等） ③　老人クラブなどに対し積極的な意	町長 當山宏

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	１０番 知念隆		向調査を実施してはどうか。	町長 當山宏
		2　介護保険の未利用者に対する商品券交付について	①　３月議会において、左記を提案した一般質問が出ているが、その後どのような調査研究を行ったか。現在の見解はどうか伺います。この提案は本町が勧めている商品券事業のさらなる拡充に寄与する施策と考えるが。 ②　65 歳以上の高齢者で介護保険未利用者は何人か。（平成 23 年度）	
		3　老人福祉計画の評価体制について	①　第 4 期の計画期間における策定委員会の開催回数、主な内容について。 ②　第 5 期老人福祉計画について。 イ　推進、評価を行うメンバーの組織体制はどうなっているか。 ロ　開催時期はいつか。	
		4　町営住宅の整備について	①　町営住宅の整備、修繕にかかる予算の確保について。現在の年間予算は。 ②　水釜高層住宅の廊下側窓に雨戸の設置と玄関ドアの取替えについて。 ③　水釜第二団地の建替え予定時期について。どのような構想をしているか。	
		5　比謝川に歩行者用つり橋の架設を	①　スポーツドーム北側の比謝川に歩行者用のつり橋を架設してはどうか。告別式時における葬祭場周辺の渋滞緩和も図られ、道の駅からも近いので観光スポットとしても活用できると思うが。	

受付番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	３番 奥間政秀	1　基地内立ち入りについて 2　海外交流事業の今後の展開は	町域の 83 パーセントを米軍基地に占有されている本町にあって、米軍基地の存在は大きな障害となっている。基地内の立ち入りについては、現在も、町民の拝所参拝等、どうしても入らなければならない古くから伝えられている行事等がある。特に旧暦 9 月 9 日（グングァチクニチー）豊年祈願と無病息災を願って多くの住民が参拝に訪れている。しかし昨年、米軍側の都合により、立ち入り申請が認められなかった。そこで、基地内の立ち入りについて伺いたい。 ①　地元、町民の拝所参拝等による立ち入りについての現状は。 ②　嘉手納基地との友好、親善交流事業の現状と内容は。 地域及び地方自治体の自立的経営と発展の視点から、地域人材の育成、外国の都市との交流、次世代の若者たちが、世界との橋渡しとなるべく自治体としての取り組みを伺いたい。 ①　ハワイ交流派遣事業の現地調査の成果と今後の予定は。 ②　海外移住者子弟研修の相互間交流の今後の取り組みは。 ③　地元から基地内大学への進学、留学制度は。	町長 當山宏 教育長 真喜屋清